



河野

3月11日に起きた東北大地震から早いもので2ヶ月。震災に遭われた皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。弊社も、震災直後に業界団体を通じて、心ばかりの義援金を送りさせていただき、一日でも早い復興を心より祈念しております。

震災の影響は私共の業務にも影響が出ており、建材や住宅設備機器の納期が大幅に遅れ、多くのお客様にご迷惑をお掛けしておりますこと、紙面で恐縮ですがお詫び申し上げます。りますので、資材等の供給も平常に戻る日も近いのではないかと思います。いずれにしても、未曾有の災害に見舞われたのですから、被災された方々の事を思い、辛抱しなくてはなりませんね!

さて、上の写真は、少しばかり前になりますが、2月に社内旅行に行った時の写真です。平成22年度は弊社の創業40周年に当たる年でしたので、毎月の積み立てを使って、例年は一泊二日ですが、今回は二泊三日で石垣島に行ってきました。昨年から全体会議の度に「折角じゃけえ、北海道に行きたい～」とか、「寒いのはいやじゃ～」と、なかなか意見がまとまりませんでした。が、「寒いのはいやじゃ～」が多数決となり、石垣島旅行が決まった次第です。詳しくは後のページで紹介いたしますので、ご笑覧ください。

弊社の23年度も4月からスタートしました。社員一同、新しい目標を持って気持ちも新たにスタートしています。因みに、私の今年度の個人目標の一つに「スケッチの習得」を挙げています。「チョッと旅に出掛けたりした時に、建物や風景が描けたらいいな～」なんて思っています。来年のこの通信で、私のスケッチを紹介できればいいのですが……(啓)



行って来ました石垣島 ”泡盛とカヌーと水牛の旅”

冒頭に書きましたように、今年の2月に石垣島・西表島・竹富島へ社内旅行に行ってきた。北海道か石垣島かと行き先の意見が分かれてましたが、結局「寒いなら行かん!」という強い女性陣の発言に打ち負かされ、石垣島と相成った次第です。

幸い、私の行いが良かった?お蔭で、私たちが行っていた時だけ晴れ(その三日間だけ晴れたそうです)、カヌー体験や夜の宴会では、沖縄民謡にあわせて踊ったりと、楽しい三日間でした。珍道中をご紹介します。

◆一日目

広島空港を8時半に飛び立ち、ナンと石垣島には昼前に到着。昼食後、「カヌーで冒険体験班」「酒蔵探検班」「取り合えず観光班」に別れ、それぞれ石垣島を楽しみ、夜は石垣島の郷土料理と踊りを鑑賞し、最後は沖縄民謡にあわせて踊りまくったのでした。

◆二日目

朝から、雄大な自然の西表島・由布島・竹富島の三島巡り。特に由布島や竹富島で水牛車に揺られつつ観光では、日頃の我が身を思ったのか、牛車を引く水牛に同情する太田君の目線が印象的でした。



「カヌーで冒険体験班」
上りきった滝で若い二人は精神を清めたのでした。
(河野・太田・宮本・私)

◆三日目

朝から、沖縄本土に移動し、夕方の飛行機まで時間があるので、昼食はまたもや居酒屋で宴会～



水牛車に引かれて由布島へ



水牛になった太田君と、後ろで鞭を持つ宮本君



「酒蔵探検班」
泡盛の酒蔵を巡り、ただ酒をしっかりと飲みまくり、酔いどれに変身～(西村・竹内)



最後の最後まで、
宴会の好きな会社です。
どうもすみません…
(牧志市場にて)



「夜の宴」
伝統の八重山舞踊を鑑賞した後は、酔いに任せて
皆で輪になってカチャーシーを踊りまくり

社内旅行の一部をご紹介させていただきました。この原稿を作っているうちに、飲兵衛会社のように恥ずかしくなってきました。まあ、自分で積立てたお金を使っていますから、年に一度と勘弁してください。(啓)

M様邸完成現場報告「外と中では大違い!」 築15年の和風住宅をマンション風の内装に!

築15年のお住まいのリフォーム事例です。
今回のリフォームは、息子さん一家(4人)がご母様と同居するに当たって、旧来の建築方法で建てた二階建ての建物。冬は寒く、そして使いづらい和室の二間続きのある一階部分を全面改装することとなりました。

内装は、奥様の希望で、マンションのような室内にしたいとのご要望から、建具は黒で統一し、シャープなインテリアとしています。

今回のリフォームで特に考えたことは、

①「できるだけ外観を変えないこと」

旧来の建築方法とは言え、まだ築後15年程度なので外部はできるだけ施工しない

②「耐震性のUP」

開口部が多く、建物のバランスが良くないので、間仕切りの変更等は、耐震性のUPを基準として検討

③「断熱工事を行うこと」

建築地が、広島市の山間部のため、冬季は気温が下がり、旧来の建築法では、断熱性能が低く非常に寒かった。そこで、サッシは断熱性の高いペアガラスのサッシに変更し、外部に面した壁、床、天井に断熱材を施工

*我社のHPから施工事例MOVIEが見れます!



外観



施工前 LDK

間仕切りを撤去して、広々としたLDKに。
キッチンが開放的な対面型のフラットカウンター



施工後 LDK



施工前 和室

二間続きの和室を、6畳の客間と寝室に分け、モダンな和室に。
夫婦の寝室も8畳と広さも収納も十分確保



施工後 和室



施工後 玄関



施工前 玄関

純和風の玄関を、黒い建具と白いシックイ壁でモダンに。廊下のダウンライトが暖かい雰囲気を作っている



西村君とM様

現場が遠方だったため、担当した西村君も詳細な打ち合わせなどに大変苦労したようですが、上の写真のように、私も完工検査に立会い、M様から満足と、感謝の言葉をいただき感激した次第です。(啓)



夢のマイホーム

前回、この欄で宮本君の地鎮祭を紹介したら、「宮本君、家建てよるとね、すごいね!」と彼が訪問したお客様から言われ、住まいる通信に載った事を知らない宮本君は「何で知っとるんじゃろ?」と不思議がっておりました。その家もそろそろ完成が近づいてきました。連休中は、できることは自分だと、壁塗りなど頑張っていました。職人さんの妻さも再認識したようです。

5月28日(土)に完成見学会を行いますので、宮本君の「夢のマイホーム」を見に来てやってください。(啓)

★イベント案内★

①宮本邸新築完成見学会

日程:5月28日(土) 10:00~16:00

皆様のお越しをお待ちしております。(宮本 靖久)同封のチラシをご覧ください。

②大竹ゆめタウンリフォームフェア

日程:6月4日(土)・5日(日) 10:00~17:00

恒例の、大竹ゆめタウンでリフォームフェアを開催します。

もちろん、キッチン・トイレ・ユニットバスなど新商品も勢揃い!震災チャリティとして、網戸張替えを行います。

③ゲインハウス廿日市店 5周年イベント

日程:6月11日(土) 13:00~15:00

会場:廿日市店 2階

陽光台で人気のドイツ菓子のお店、コンディトライ・フェルダールシェフの田頭シェフによる、IHクッキングヒーターでのお菓子作り教室を行います。甘い物好きの方必見です。

★新しい取組★

不動産のお悩み承ります。

我社も創業40周年を迎え、親しくお付き合いいただいているお客様も高齢のお宅が増えてきました。そこで、住まいの不具合だけにとどまらず、いろいろな悩みの一端を伺うことも増えてきています。例えば、「主人が亡くなり、子供の所で同居することとなり、今住んでいる家をどうしたらいいか?」とか、「空家にしたままの家が他にもあり、どうしようかと悩んでいる」、また、「畑にしている土地があるが、畑を続けるのも大変なのでどうしようか?」など、不動産の悩みが多いようです。弊社は、不動産業ではありませんので、不動産の仲介などは致しませんが、皆様のお役に立つよう不動産に詳しいアドバイザーと皆さんの不動産に関する悩みに対応したいと考えております。

また、次回の通信から不動産に関する特集を組む予定です。(啓)

住宅版エコポイント着工期限変更のお知らせ

従来着工期限平成23年12月31日でしたが、平成23年7月31日が着工期限に変更となりました。エコポイント利用をご検討の方は、お早めにお申し込みください。

「住まいの困った」は
ゲインハウス
大竹店・廿日市店共に

フリー
ダイヤル
ホームページ
アドレス

0120-505-375

<http://www.geinan-house.co.jp>